

毎年恒例の地区文化祭が、昨年十一月五日・六日、羽津小学校にて行われました。六日はあいにくの雨天ではありましたが、舞台発表や作品展示を見ようと訪れた方はとても多く、会場の体育館は熱気がいっぱいでした。模擬店の品物も早くに売り切れる所があり大盛況の文化祭でした。



みのり保育所 初出場!



羽津地区人口 総数 15,286人 男 7,797人 女 7,489人 世帯数 5,835世帯 (平成18年2月28日現在)



地域の  
アルバム



羽津会館 消火訓練 6月13日



地域対話 7月23日



社明運動グラウンドゴルフ大会 7月30日



防災訓練 8月28日



地区運動会 10月23日



地区文化祭 11月5日・6日



地区文化祭 11月5日・6日



地区運動会 10月23日



地区運動会 10月23日



ひとり暮らしの集い 10月26日

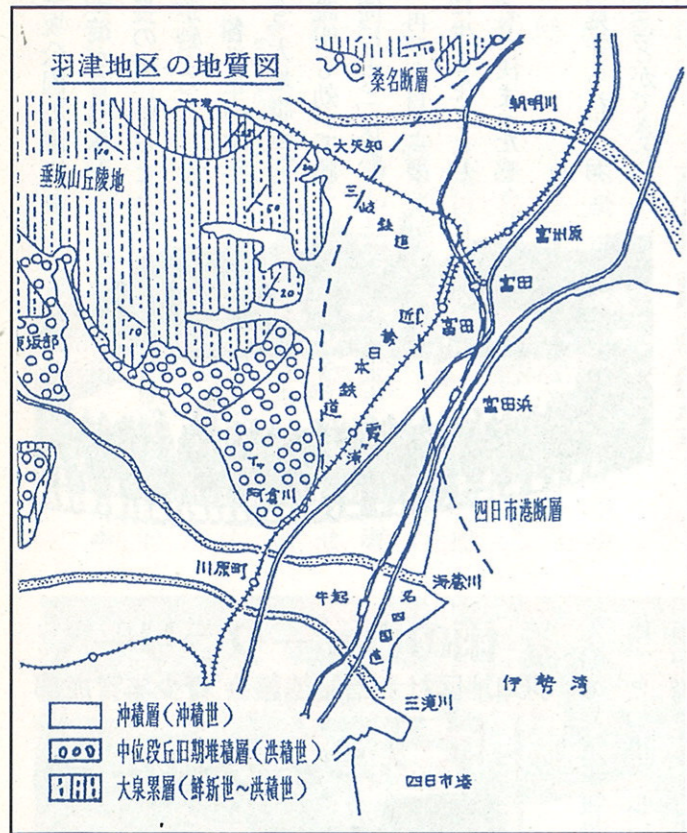


花いっぱい運動 11月20日



四日市市(羽津)の地質年表

地質時代		年代 (百万年前)	地史上の主な出来事
新生代	第四紀	沖積世(完新世)	0.01~ 海岸・平野の形成 沖積層の堆積 四日市港断層形成
		洪積世(更新世)	2.0~0.01 河岸・段丘の形成 東海湖の消滅、陸化 桑名・四日市断層系活動
	第三紀	鮮新世	5.1~2.0 東海湖の時代
		中新世	前期 11.3~5.1 中期 14.4~11.3 後期 24.6~14.4 一志の海消滅、陸化 一志層群の堆積 鈴鹿山脈の
中生代	古第三紀	65.0~24.6	花崗岩形成 褶曲~隆起~侵食の時代
	白亜紀	144~65.0	
	ジュラ紀	213~144	
	三畳紀	245~213	
古生代	二畳紀	590~245	海の時代
	カンブリア紀		
先カンブリア紀	~590		



四日市市(羽津)に生息している昆虫の種類

種類	種数	種類	種数	種類	種数
トンボ類	80	コウチュウ類	1260	水性昆虫類	113
バッタ類	79	チョウ類	77	ハチ・アリ類	187
カメムシ類	280	ガ類	1173	合計	3249

この頁は平成18年1~2月に地区市民センターで羽津郷土史と民俗研究会、地区社協、地区市民センター共催で4回開かれた歴史講座「羽津学」の内容をまとめたものです。尚、補足資料として平成2年発行の四日市市史第1巻自然編を用いています。

羽津地区の主な植生

記号	主な植生
植1	四日市市の気候は温暖地域に属し、シノキ、カシ林が多い。代表林は志氏神社です。水分条件に恵まれた伊賀留我神社ではタブノキ林が見られる。
植2	羽津山緑地に見られるアカマツ、コナラ林はその土地に成立していた森林が破壊されて出来たもので、その土地の極相林へと環移する二次林と呼ばれ、そのまま放置すればシノキ、カシ林に環移する。
植3	丘陵地は砂礫層で形成されているため所々地下水がしみだし、湿地を形成している。このような低湿地にはこの土地固有の植物が生育している。国指定天然記念物のイヌナシ、アイナシやシラタマホシグサ、トウカイコモセンゴケ等が見られる。
植4	帰化植物の関所である霞ヶ浦埠頭では、ダカアワダク、ウ、ヒメムカシヨモギの他23種の帰化植物が観察されている。

トンボ・ホタルの観察地

種類	名称	観察地
トンボ	ギンヤンマ	全域
	オニヤンマ	"
	アキアカネ	"
	シオカラトンボ	"
	マルタンヤンマ	志氏神社
	ハネビロエトトンボ	垂坂山
	オツネトンボ	"
	アオイトトンボ	"
	ヨツボシトンボ	"
	マイコアカネ	"
ホタル	ヘイケボタル	いかるが町東田園

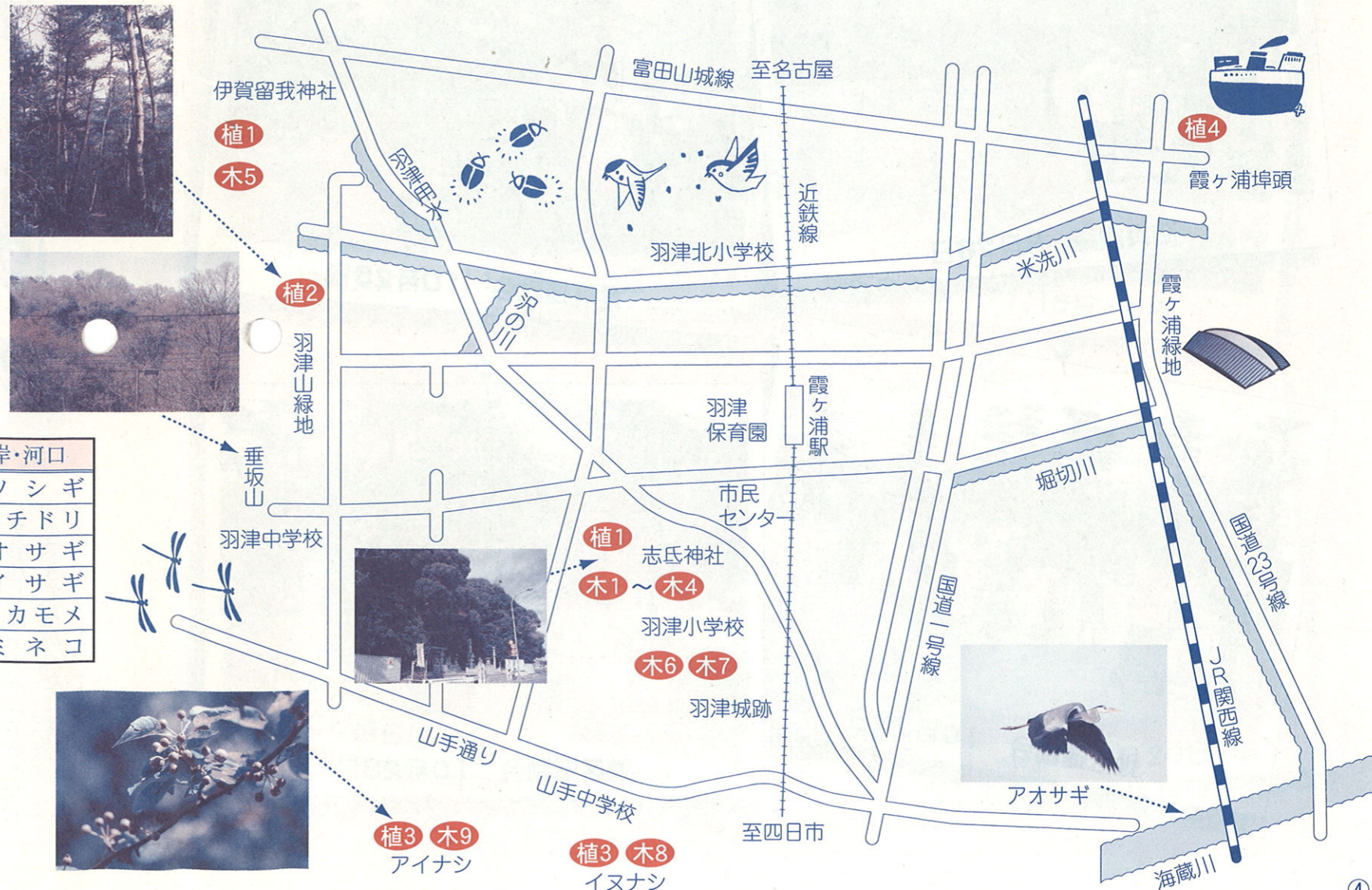
羽津地区でよく見られる鳥類

郊外	住宅地	海岸・河口
タマシギ	スズメ	イソシギ
カルガモ	ヒヨドリ	シロチドリ
ムクドリ	モズ	アオサギ
キジ	ツバメ	ダイサギ
ケリ	メジロ	ユリカモメ
キジバト、ドバト	ホオジロ	ウミネコ
コサギ、アマサギ	ウグイス	
ハセキレイ、セグロセキレイ	シジュウカラ	
ハシボロガラス、ハシブトガラス	キジバト、ドバト	
	ハシボロガラス、ハシブトガラス	

# 歴史講座 羽津を知ろう 「羽津学」で見る 羽津の自然

羽津地区(阿倉川)の巨木・名木

記号	樹木名	科名	所在地	樹高(m)
木1	シノキ	ブナ科	志氏神社	15.0
木2	ツクバネガシ	"	"	15.0
木3	シャシャンボ	ツツジ科	"	6.5
木4	クロガネモチ	モチノキ科	"	15.0
木5	"	"	伊賀留我神社	15.0
木6	ヤマモモ	ヤマモモ科	羽津城跡	10.0
木7	イヌナシ	バラ科	羽津城跡西	12.0
木8	"	"	東阿倉川(国指定天然記念物)	—
木9	アイナシ	"	西阿倉川(国指定天然記念物)	—







### 花美好の皆様とともに 羽津北小学校二年担任

春と秋に、二年生の子どもたちが花美好の方と一緒に垂坂公園羽津山緑地の花を植える活動をさせていただきました。  
皆様から丁寧に苗植えの方法を教えていただいたおかげで、子どもたちは、上手にできましたという自信を持つことができました。この体験を生かし、学年園の苗植えの時も得意気でした。今後も、この活動を次の二年生へつなげ、地域の皆様との交流を深めていくことを期待したいと思います。

### 自然観察教室



垂坂公園羽津山緑地の植物から自然を学ぶ目的で、平成十七年は二回開催しました。  
第一回は八月四日に行われ、小学生二十一名を含む四十名が参加し、植物の葉の特徴から種類を知ることを中心に勉強し、樹木の名札付けの作業も行いました。

第二回は十二月四日に行われました。あいにく、公園散策には不向きな雨天であったこともあり、小学生の参加はなく、大人のみ九名で、ドングリや秋冬の果実に重点を置いた勉強会となりました。  
第三回は平成十八年三月の予定です。

### 今年も響く羽津山に！青空に！

羽津中学校

十一月一日、快晴。垂坂公園羽津山緑地に、今年も全校生徒が合唱隊形を作っている。生徒会長の実に堂々とした挨拶でコンサートが始まった。  
二年生選択の合唱、各学年の学年合唱。二・三年生による「大地讃頌」。代表生徒による歌の説明も効いて聴かせてくれた。全校生徒による「校歌」のあとアンコールの声。再び全員で「夢の世界を」。みんな実に生き生きとしている。締めが「ピタッ」と決まった感じだ。  
今年も多くの人に見守られて、羽津山に歌声を響かせることができた。



### 中日旗争奪 三泗地区少年サッカー大会

12月11日(日)

羽津スポーツ少年団サッカークラブ

### 優勝 おめでとう!!

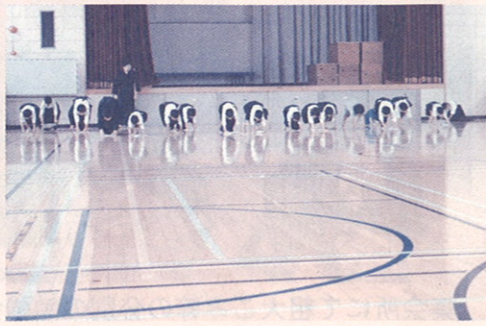


朝の天気予報では、午後から雨との事。歩いている途中で雨が降ってくる事を予想しながらもウォークラリーの開催を決定、早朝から集まっていた役員全員で手分けして作業を進め、午前十時予定通り一チーム目をスタートさせました。予想に反し、スタート直後から雨が降り出し、参加した子どもたちは傘やカップで雨を防ぎながらコマ地図とにらめっこ。  
設定されたコース約八キロを歩き、ゴールした時には地図も解答题も雨でボロボロでしたが参加した全チームが無事ゴールできて良かったです。

### 雨のウォークラリー 羽津地区社会福祉協議会 青少年育成部



### 羽津剣道スポーツ少年団



剣道は、単なる運動競技種目ではなく、古来より日本各所に伝わってきた剣術を、先人の努力と工夫によって練り上げられた武道です。剣道修行は、多感な少年期に計り知れない教育的効果を持つているとの共感を呼び、少子化が進む中で羽津剣道スポーツ少年団の団員数は年々増加しております。

羽津少年剣士は、稽古を重ねるなかで、指摘された技の短所や心身の弱点を受け入れる素直な心とそれを克服する強靭な精神力の構築を目的として、毎週土・日曜日の午前九時から十一時三十分まで羽津小学校の体育館で修行に励んでいます。

### 楽しい交流

### 手話サークル「はばたき」



サッカーを示す手話

二十五年ほど前の国際障害者年に、市民センターで手話講座が開かれ、それを機会に、「はばたき」サークルが生まれました。出席者が三人の時もありましたが、一人でも手話を学びたい人がいれば続けようと、今日まで来ています。  
最近、地区文化祭にも参加し、今年度は地元の歌手マツクさんの歌と演奏で手話コーラスを行い、大いに盛り上がりました。

### 和紙恵みの会

和紙恵みの会はとても和やかな楽しいサークルです。毎月センターを使用させて頂いております。  
地区文化祭では、その御礼と感謝の気持ちを込めて、縁起の良いと言われている薬玉(くすりたま)先生の指導のもと、会員が心をこめて作らせて頂きました。皆さんに喜んで頂いて、和紙恵みの会全員うれしく思っております。

文化祭の作品展を見学に来て下さった方々に、もらって頂けた事を感謝しております。





## 自治会紹介

### いかるが町自治会

私達の町は羽津地区の北部に位置し、古くは大和斑鳩に由来があり、由緒ある大膳寺遺跡や天武天皇にまつわる米洗川、糠塚山があり、古来より浄恩寺、伊賀留我神社を有しています。最近では環状一号線、旧富田山城線の整備が進み、東名阪国道へのアクセスも良く、物流会社、スーパー、レストランなどが増えています。町名は古くは斑鳩（いかるが）でありましたが、南鳩（南いかるが）となり、現在は法人名称として羽津いかるが町となっています。

自治会は会社関係一般住宅を含めて五百四十世帯千八百人で構成されています。平成十四年六月地縁団体の認可を受け、「羽津いかるが町自治会」として法人化され、町民の親睦と福祉を増進し、町内自治を振興し、市政に協力し、住み良い町の発展を図ることを目的に活動しています。

自治会活動は、連合自治会の行事は当然ですが、町単独の防災訓練、粗大ごみ等の分別の勉強会、夜間防犯パトロール等を行っています。



集会所にて粗大ごみ等の分別の勉強会

ます。育成会では伝統行事である社宮祭（相撲大会）、社会見学、秋祭りの子ども神輿などを行っています。サークル活動ではゴルフ、卓球、グラウンドゴルフ、健康体操などを行い、有志による秋祭りでのお祭り広場開催など、親睦と健康増進のため、体育振興会、育成会、婦人部、老人会等の有志が活動しています。神社関係では伝統ある日待祭や、年末の大かがり火行事などを氏子である町民が一体となつて行っています。

今後の課題としては、判り易い住居表示、米洗川より北部地域の公共下水の整備、消防・防災機材の充実など、住み良いまちづくりに努めていきます。

## 犯罪・交通事故のない安全で安心なまちづくりをめざして！

—身近で事故は起こっている—

犯罪と交通事故は忘れたころに起こります！ ひったくり・こどもの事件・侵入盗・車上荒らし等の防止を、現在自治会が核となりパトロールを地区全域で日夜「いつでも、どこでも」の合い言葉で実施をしています。完璧ではございません。皆さん方の気配りとお力添えが必要です。特に子ども

の犯罪防止は家庭・学校・地域がスクラムを組む必要が不審者から守る必要があり。そのため、子どもの危険回避力の育成を

と共に、当事者の自衛だけでは防げないことが多いため、大人による見守り体制を強化することが大事です。又、空き巣・車上荒らし・ひったくり・オレオレ詐欺等の被害防止も必要です。高齢者の交通事故も多発しています。

歩行中、自転車、バイクに乗る時はルールを守って下さい。

また、犯罪を起こしにくい環境も必要です。外灯の数を増やし、見通し良い、ごみ等の散乱のないなどの基本的な気配りも必要です。犯罪者が行動を起こしにくい状況をつくるため「チェック」「声かけ」「通報」のステップで犯罪と交通事故防止にご協力とご理解をお願い致します。

犯罪と交通事故は忘れたころに起こります！ ひったくり・こどもの事件・侵入盗・車上荒らし等の防止を、現在自治会が核となりパトロールを地区全域で日夜「いつでも、どこでも」の合い言葉で実施をしています。完璧ではございません。皆さん方の気配りとお力添えが必要です。特に子ども

の犯罪防止は家庭・学校・地域がスクラムを組む必要が不審者から守る必要があり。そのため、子どもの危険回避力の育成を

と共に、当事者の自衛だけでは防げないことが多いため、大人による見守り体制を強化することが大事です。又、空き巣・車上荒らし・ひったくり・オレオレ詐欺等の被害防止も必要です。高齢者の交通事故も多発しています。

歩行中、自転車、バイクに乗る時はルールを守って下さい。



防犯・交通安全啓蒙活動 安心安全の会の方々 12月16日